

⚠ 注意(ちゅうい)

く た かなら おとな かた おこな
組立では、必ず大人の方が行ってください。

- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 食べ物ではありません。口の中には絶対に入れないでください。
- プラスチック袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。
- 公道・公道付近、坂道、階段や段差のある場所、水没する危険性のある場所では、絶対に使用しないでください。
- 乾電池に関しては、必ず大人の方がお取扱いください。
- 正しい使用方法でご使用にならないと大変危険です。
- 外で遊ぶときは、必ず靴を履いてご使用ください。



くちにいけない



みずにくらさない



ひにちかづけない



まきつけない



おとなといっしょ



かんでんち と あつか

乾電池の取り扱いについて



- 乾電池の取扱いは必ず大人の方がおこなって下さい。
- 単三サイズの乾電池を使用下さい。
- アルカリ乾電池等、マンガン乾電池以外を使用した場合、動作しない場合がありますので、マンガン乾電池を使用して下さい。
- 違う種類の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池と一緒に使わないで下さい。
- 消耗した乾電池は取り外して下さい。
- 長期間使用しない場合は、乾電池を取り外して保管して下さい。
- 乾電池を火気に近づけないで下さい。爆発の原因になります。

しつない しょう

室内でのご使用について

など ゆか きず つ ばあい そうこうじ ちゅうい
フローリング等の床を傷付ける場合がありますので、走行時にご注意ください。

Item NO:668-P

足けり乗用玩具 取り扱い説明書

対象年齢

2～4才

体重制限

20kg迄

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取り扱い説明書には組立方法や使用方法が書かれていますので、ご使用前によくお読みください。誤った組立てや操作による破損や事故を防ぐため、この取り扱い説明書は大切に保管してください。



⚠ 注意:

ご使用の際は、安全のため保護者の監視のもとで行ってください。
組立では、必ず大人の方が行ってください。



Mercedes-Benz

「Mercedes-Benz」とメルセデス・ベンツのロゴは「Mercedes-Benz Group AG.」の知的財産です。本商品はライセンス契約に基づき、使用許可を得た商品です。

輸入・販売元

株式会社アイジュ

富山県砺波市東石丸446番地1

組立て手順

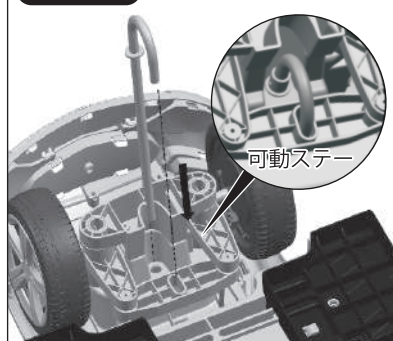
⚠ 組立て時の注意 (くみたてじのちゅうい)

- 組立ては、必ず大人の方がおこなってください。
- 小さな部品がありますので、組立て中はお子さまを近づけないようにしてください。
- 取付けたハンドル、バックレスト、セーフティーバー、日よけに、緩みがないかご確認ください。
- ボルトを締める際は、必ずプラスドライバーをご使用ください。
(プラスドライバーは付属しておりません)

パーツリスト

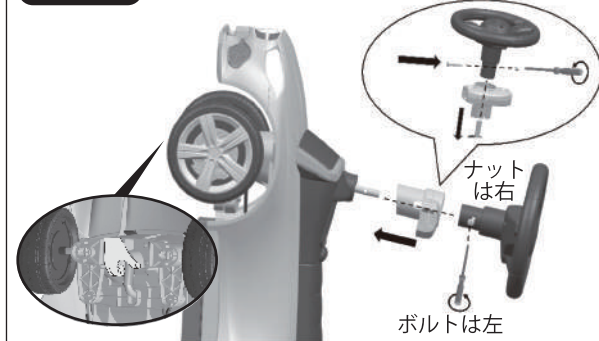
- | | | | |
|--------------|-------------------------|--------------|-----------------------------|
| ① 車体本体 × 1 | ② ハンドル × 1 | ③ バックレスト × 1 | ④ セーフティーバー × 2
(左右各1) |
| ⑤ ピボットピン × 2 | ⑥ 手押しハンドル × 1 | ⑦ 接続棒 × 1 | ⑧ 日よけ × 1 |
| ⑨ 日よけ棒 × 1 | ⑩ セーフティーバー固定
パーツ × 1 | ⑪ J型シャフト × 1 | ⑫ ボルト及びナット × 各4
(予備各1含む) |

ステップ1



底面の前方向にあるシャフト取付け穴に、J型シャフトを挿し込みます。この時、J型シャフトの曲がっている先端部分をタイヤ可動ステアの中央穴に挿し込みます。
※J型シャフトが外れないように手で押さえておいてください。

ステップ2



車体を横にし、車体底面からJ型シャフトを押さえた状態で、上面に出た先端にセーフティーバー固定パーツとハンドルを挿し込みます。それぞれの取付け穴を合せて、車体左側からボルトを通し、右側から出たボルトにナットを取付け、プラスドライバーで締めて固定してください。

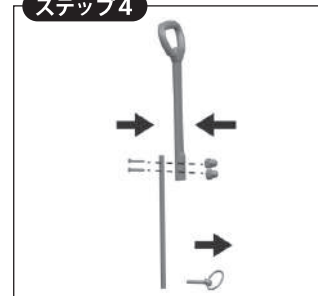
※ハンドル用ボルトとナットは、ハンドル穴に付属しています。

ステップ3



バックレストの前後を確認し、車体上部の後方にある取付け穴に、上から強く押し込んで挿し込んでください。

ステップ4



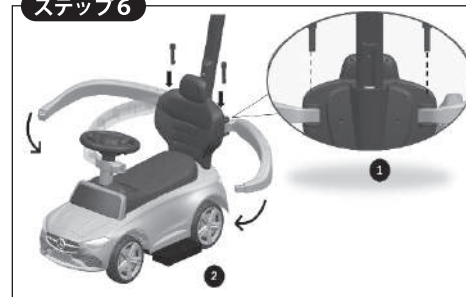
手押しハンドルと接続棒をボルトとナットを2本づつ使用してプラスドライバーで締めて固定してください。この時、接続棒の下端に付いている、ピンを取り外しておいてください。

ステップ5



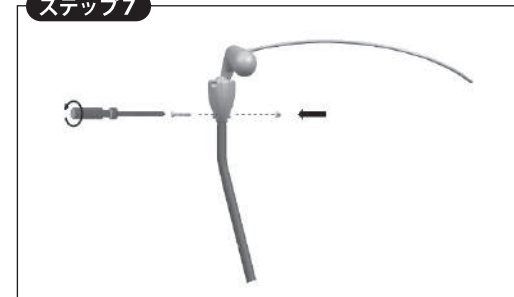
手押しハンドルの接続棒をバックレスト背面の穴に挿し込み、車体を裏返して、先ほど外したピンを接続棒の穴に再度挿し込んで、図のようにしっかりと固定してください。

ステップ6



- ① セーフティーバーをバックレストにはめて、ピボットピンを上から挿し込みます。
- ② セーフティーバーを前方に回転させて、セーフティーバー固定パーツの取付け穴に挿し込んで固定します。

ステップ7



日よけと日よけ棒をボルトとナットを使用してプラスドライバーで締めて固定してください。

ステップ8



日よけ棒をバックレスト上部の取付け穴に挿し込んでください。
※日よけ棒は簡単に取り外しでき、ロックできる仕様ではございません。

ステップ9



ハンドル中央部のフタのネジをプラスドライバーで緩めて、フタを外して下さい。極性を間違えないようにして単4乾電池を2本入れて下さい。再度ネジを利用してフタをハンドルに取付けて下さい。